岩国くらす
IWAKUNI CLASS

IWAKUNI CLASS CONCEPT BOOK

■目次

はじめに …… 3

「岩国くらす」を実現するためのキーワード …… 4

グランドデザインからの「岩国くらす」

5つの「くらす」のまちづくり

まちづくりに必要なこと …… 5

取り組み事例紹介 …… 6

①ロゴ作成

②まちなかピクニック開催

③フラッグ・のぼり展開

④いわくにワークスペース Class Labo

⑤優良建築物等整備事業

⑥岩国しごと交流・創業スペース Class Biz.

今後の展開 …… 9

①市街地再開発事業との連携

②リノベーションの推進

③まちづくりの担い手育成

④PR展開

サポーター募集 …… 10

まちづくりを進めるための制度・体制 …… 11

まちづくりの助成制度

まちづくりの体制

■はじめに

新たなまちづくりのムーブメント「岩国くらす」

岩国市中心市街地では、近年、駅周辺及び中心市街地での減退がみられ、通行量や売上消費の低迷、大型商業施設等の閉店など都市の空洞化が顕著でした。

岩国市では、平成26年に中心市街地活性化基本計画等の上位計画を策定し、駅の東西での再開発事業の検討、駅舎の改築（平成29年）、駅前広場のリニューアル（令和2年）が行われ、また中心市街地の再生を目的に設立（平成19年）した（株）街づくり岩国においては、会社組織としての信頼を得て円滑な事業（施設整備等）を展開するため、平成29年度に組織の再編を行いました。

現在、ハード事業、ソフト事業を精力的に展開していますが、各事業が個別の活動になりがちで「街」としての一体感に欠けており、今後の都市間競争に課題が残りました。

そこで、平成30年より（株）街づくり岩国を中心に行政、商店街組合、市内事業者、専門家からなる勉強会を行い、街のグランドデザイン（令和2年完成）の作成を行うと共に各都市のまちづくりの取組みを参考に、新たに街づくりの活動のシンボル（拠点）として、『岩国くらす』を立ち上げ、エリアマネジメント、地域ブランディングを行うことになりました。

岩国での「暮らし」を楽しむことをコンセプトに「岩国くらす」のアイデアが生まれました。そこからアクティブシニア等が岩国での余生を楽しむ「昏す」、岩国で起業する「蔵す」、岩国の街に来て楽しむ「来楽す（宛て字）など数案にアイデアが発展し、岩国は従来から国際交流も盛んな都市であり、今後のインバンド需要、外国語での交流を目指した「CLASS」も一カテゴリーとして加えました。そして「くらす」には、それぞれの事業を行う事業主体としてのチーム=「クラス」の意味も込められております。

最終的に5つの「くらす」がグランドデザインにより「岩国くらす」として整理されました。

これを受け「岩国くらす」では、今後、中心市街地で行われるソフト、ハード事業、個人、組織の活動との連携を行いながら「街」の活性化を目指します。

■「岩国くらす」を実現するためのキーワード

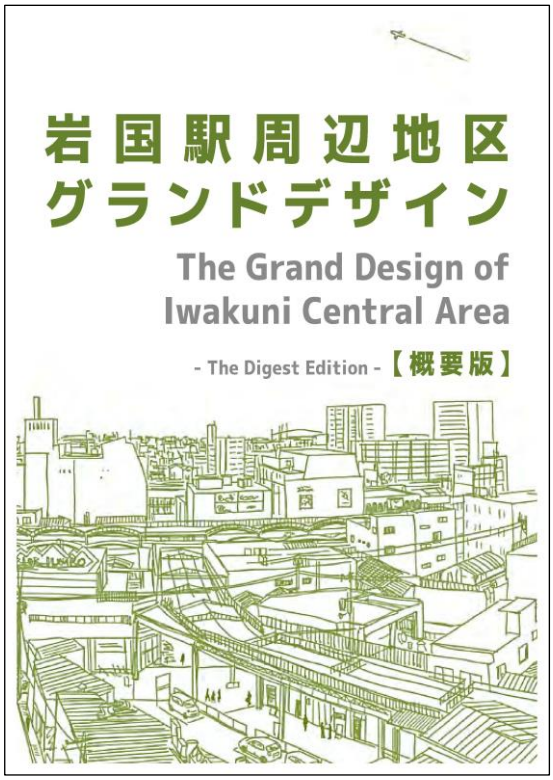
グランドデザインからの「岩国くらす」

グランドデザインで描かれた「街の未来像」を実現し、展開していくには、その仕組みづくりが大切です。

そのひとつのきっかけとして

『岩国くらす』では、まちの賑わいを増幅させる新しいムーブメントを起こします。

みんながまるでクラスメイトのように仲良く関われるようなまちづくりを、5つのキーワードから考えていきます。



5つの「くらす」のまちづくり

暮らす（く）

まちなか居住の推進やコミュニティに参加しやすい環境づくり

- ●子育て世代
- ●新しくまちのコミュニティに参加したい家族

昏す（くら）

リタイア後に趣味や経験を活かした店舗やサービスの展開

- ●子育てが終わった世代
- ●定年退職したアクティブシニア世代

蔵す（くら）

新規オープンのための空き店舗ツアーやシェアスペースの開設

- ●新たにビジネスを始めたい人たち
- ●サポートが必要な若手企業家たち

来楽す（くら）

イベントや職場体験などを通し経済やまちの仕組みを学ぶ場づくり

- ●まちのコミュニティに参加したい子供たち
- ●社会学習や職場体験をしたい学生たち

Class（くらす）

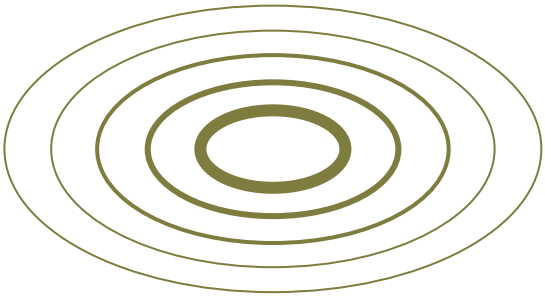
外国人との交流イベントや異文化体験ができる拠点づくり

- ●まちの人と交流したい、日本文化に触れたい外国人
- ●何かを教えたい/教わりたい外国人

■まちづくりに必要なこと

まちづくりには継続が必要です。田や畑と同じで耕し続けることが大事です。
そのため、私たちはまちづくりへの取り組みの姿勢として以下のことに取り組む必要があります。

●できることから取り組むこと

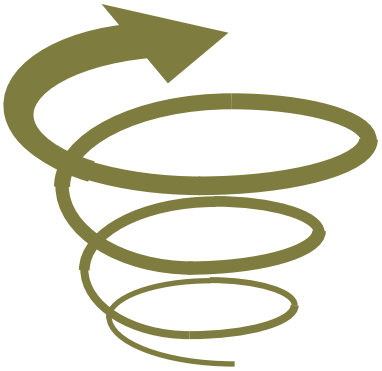


まちづくりにはいろいろな取り組みがあります。
時間や人手・実力の必要なものなどありますが、
まず、できることから始め徐々に拡げていきます。

●それぞれのペースで取り組むこと

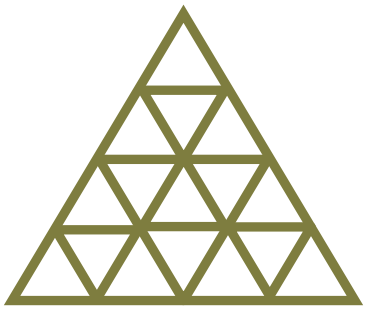
取り組みによってかかる時間、
担い手によってかけられる時間が違います。
それぞれのペースで取り組みます。

●やりつづけること



まちづくりは同じことを繰り返しているようで、
実は少しずつレベルアップしています。
その自覚を持ちつづけながら取り組みます。

●同じ形を目指すこと



個々の取り組みの大小はあれど、まちづくりの
形は「相似形」。緩やかな連携の中、まちの発展
という大きな共通の目標に向かうことによって、
一つの大きな力（個性）になります。

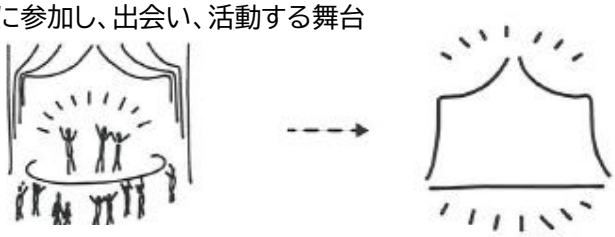
●情熱をつなぐこと

まちづくりは大きな労力と長い時間がかかります。
次の世代に情熱を引き継ぐことで、まちの価値を
高いレベルで維持します。

①ロゴ作成

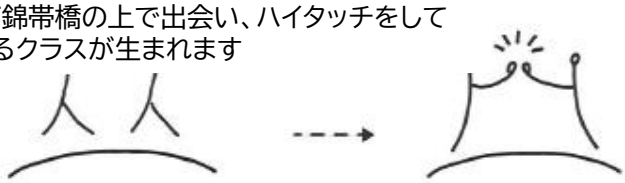
○デザインの成り立ち

●舞台
人々が自由に参加し、出会い、活動する舞台

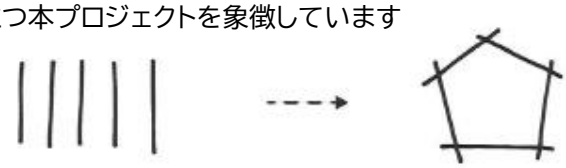


●みんなの輪

●出会い
人の文字が錦帯橋の上で出会い、ハイタッチをして
ワクワクするクラスが生まれます



●5つのエリア
5本の線で構成されるこのデザインは、5つのエリア
（駅前広場、中央通り、中通商店街、本通商店街、人絹
町）から成り立つ本プロジェクトを象徴しています



○カラーデザイン

「賑わい」を表す5種類の色
本プロジェクトが末永く継続し発展するようにと願いを込めて、
古来より愛され続けている日本の色を引用したデザイン

常盤（ときわ）	柿渋（かきしぶ）	花浅葱（はなあさぎ）	紅柑子（べにこうじ）	江戸鼠（えどねずみ）

②まちなかピクニック開催

来楽す

JR岩国駅前の活性化に向けた賑わいイベント「まちなかピクニック」。

③フラッグ・のぼり展開

暮(く)らす 来(くら)楽す

「岩国くらす」のロゴを使用したフラッグやのぼりをイベントや商店街に展開し、まちづくりの一体感を演出。

④いわくにワークスペース Class Labo

蔵(くら)す

株式会社街づくり岩国がリノベーションを実施し、レンタルオフィスや貸し会議室として設置したワークスペース。今後「岩国くらす」の活動の拠点となります。

レンタルオフィス 月極

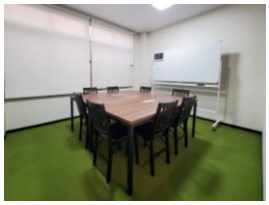
最短1ヶ月から利用可能！
自分だけのワークスペースを実現

オープンなデスクスペースから完全個室まで全6タイプ。本格的なオフィス使いだけでなく、リモートワークや試験対策など、自分らしく幅広い利用が可能です。

貸会議室 時間制

Web会議・商談・教室・制作作業etc
「今」スペースが必要な方へ

駅や主要施設からもアクセスしやすい好立地。約8名様まで利用できる完全個室のフリースペースなので、集客イベントから会議、講座などにご利用いただけます。



⑤優良建築物等整備事業

暮(く)らす Class(くらす)

岩国駅東口元町地区優良建築物等整備事業
→ 岩国市英語交流センター「PLAT ABC」との連携を目指します。

Plat ABC
IWAKUNI CULTURAL EXCHANGE CENTER

Let's interact in English!

気軽に異文化交流。
Friendly cross-cultural exchange.

岩国ではじめる
英語でつながる新しい体験。

英語があふれるまちいわくに。
このまちで、英語の学び・学び直しや国際交流を行う新たな拠点。「PLAT ABC」。英語交流イベントの開催や、ものづくり体験、ドリンクを片手に交流が楽しめるコミュニティ空間など、岩国市民の方々、そして岩国市にお住いの外国人の方々に、英語でつながる新たな出会いと体験を提供します。

PLAT ABCはどなたでも利用可能です。コミュニティスペースでは利用者同士、ドリンク片手に交流を楽しんだり、気軽に異文化交流を楽しめるボードゲーム大会も開催します。

PLAT ABC is open to everyone. In the community space, you can enjoy socializing with others with a drink in your hand, and there will be a board game tournament for casual cross-cultural exchange.

⑥岩国しごと交流・創業スペース Class Biz.

蔵(くら)す

岩国しごと交流・創業スペース『Class Biz.（クラス・ビズ）』は、「地方創生推進交付金」を活用し、岩国の課題解決のひとつとして設置された施設です。「岩国でクリエイティブな仕事がしたい！」そんな皆さんを応援し、ビジネスの立場から活性化のためのプラットフォームとなることを目指しています。これまでも多くの方が、お店の開業・事業見直しなどの「経験や成果」を得て、事業活動しています。地域との連携で更なる活性化を目指します。

【主なサービス】
・お仕事での利用なら誰でも使えるコワーキングスペース
・会議やセミナー・勉強会に利用できるレンタル会議室
・起業予定の方へのシェアオフィス利用
・ビジネス系セミナー・交流会、相談会の開催など

WORK
COMMUNITY
STARTUP
Class Biz.
岩国しごと交流・創業スペース

■今後の展開

暮らす 昏す 蔵す 来楽す Class

①市街地再開発事業との連携

岩国駅前南地区第一種市街地再開発事業で
整備される施設や広場との連携を目指します。

暮らす 昏す 蔵す 来楽す

②リノベーションの推進

相談しやすい体制を構築しリノベーションの
推進を図ります。

暮らす 昏す 蔵す

③まちづくりの担い手育成

勉強会やワークショップを通じ将来を見据え
次世代のまちづくり担い手を発掘・育成します。

暮らす 昏す 蔵す 来楽す Class

④PR展開

WEBやSNS、パンフレットやポスターで広告展開し
「岩国くらす」を浸透させます。

暮らす 来楽す

■サポーター募集

『サポーター』の存在と意味

サポーターとは“支援してくれる人”だけではありません。

- ・岩国くらすの活動に参加したい方
- ・何かを始めた方のサポートをしたい方
- ・自ら事業やイベントを起こしたい方
- ・専門技術や協賛で支えて下さる方

上記のように、様々な立場でまちづくりを盛り上げて下さる方々を『サポーター』と呼びます。そして、岩国くらすがそのような方々をサポート。お互いが相互に支えあってまちづくりに取り組むのです。

【まちづくりのサポーター募集】

このまちが「好き」、「よくしたい」、「何かしてみたい」サポーターを随時募集中です。
ぜひご参加ください。

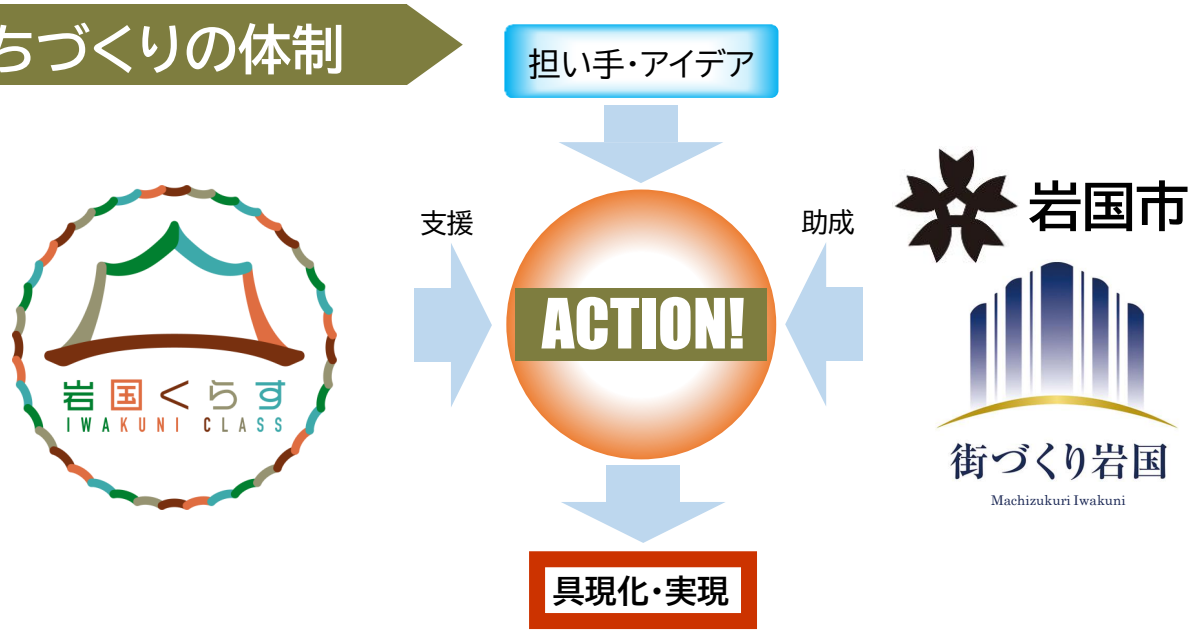
■まちづくりを進めるための制度・体制

まちづくりの助成制度

2023.03現在
※詳細は岩国市ホームページをご確認して下さい。

名　　称		対象	補助率上限	補助額上限	期間
まちなか再生事業助成金	まちなかリノベーション助成事業	不動産所有者による遊休不動産の有効活用を図るための改築に対する助成（空き3ヶ月以上）	1/2	通常地区 100万円 地域参加型まちづくり推進地区 200万円	
	まちなか商業施設等建築促進助成事業	不動産所有者によるにぎわいを創出する商業施設等の建築に対する助成（新築(建替)された商業施設等建物）		新築(建替)された建物の固定資産税及び都市計画税相当額	通常地区 3年 地域参加型まちづくり推進地区 5年
		建物の解体を伴う場合は解体費に対しても助成	1/3	鉄筋コンクリート造 50万円 その他 30万円	
	まちなか店舗魅力向上助成事業	既存事業者(1年以上継続)による店舗の魅力を向上させるための改修に対する助成	1/2	通常地区 50万円 まちづくり推進地区（にぎわい創出業以外） 75万円 地域参加型まちづくり推進地区（にぎわい創出業） 100万円	
	空き店舗活用助成事業（店舗改修）	空き店舗を活用して事業を開始する人に対する改修費の助成（空き3ヶ月以上）	1/2	通常地区 50万円 地域参加型まちづくり推進地区（にぎわい創出業以外） 75万円 地域参加型まちづくり推進地区（にぎわい創出業） 100万円	
	空き店舗活用助成事業（家賃補助）	空き店舗を活用して新たに事業を開始したのち1年を経過していない人に対する家賃の助成（空き3ヶ月以上）	通常地区 1/3 地域参加型まちづくり推進地区（にぎわい創出業以外） 1/3 地域参加型まちづくり推進地区（にぎわい創出業） 1/2	通常地区 20万円 地域参加型まちづくり推進地区（にぎわい創出業以外） 40万円 地域参加型まちづくり推進地区（にぎわい創出業） 60万円	通常地区 6ヶ月 地域参加型まちづくり推進地区（にぎわい創出業以外） 1年 地域参加型まちづくり推進地区（にぎわい創出業） 1年
岩国市創業支援補助金		これから創業する人や創業して間もない人のうち、「いわくに創業カレッジ」を受講した人、もしくは市の特定創業支援等事業を受講し、岩国地域中小企業支援センターの推薦を受けた人に対し、店舗改修費、広告宣伝費、備品購入費を助成 ※まちなか再生事業助成金(店舗改修)と併用不可	未創業者 1/2 新規創業者 1/4	いわくに創業カレッジ修了者 60万円 特定創業支援等事業受講者 40万円	

まちづくりの体制



街づくり岩国

Machizukuri Iwakuni

IWAKUNI CLASS CONCEPT BOOK

発行者：株式会社街づくり岩国
発行日：2023年3月
〒740-0018 山口県岩国市麻里布町2-3-6
TEL：0827-28-6020